

理事長挨拶



公益財団法人 生涯学習振興財団
理事長 沖永 佳史

財団法人生涯学習振興財団は、「生涯学習会館を設置し運営すると共に、地域社会の要請に応じて教育、文化、健康、福祉などに関する事業を実施し、もって、豊かで活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。」として、昭和63年7月8日に発足、福岡県教育委員会の指導の下で、28年余の歴史を刻んできました。

法改正に伴い、事業内容が全国に及ぶものがあり、内閣府公益認定委員会に公益財団認定の申請を行いました。その結果、関係者の支援をいただき平成26年3月に認定が適当との答申を受け、平成26年4月1日新たに名称を「公益財団法人生涯学習振興財団」として、新たな歴史をスタートしました。

本財団の主たる目的は次の三つです。

(一) 小論文コンクール・ジュニア美術展の開催、

(二) 高齢化を迎えた地域社会の活性化を目的とし、教育、文化、健康、福祉の面から公開講座や各種学習支援を行う事業、

財団通信

発行所
〒832-0814
福岡県柳川市三橋町垂見 18-2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452
FAX 0944-72-1803
発行人 理事長：沖永佳史
編集人 事務局長：井上正明



リニューアルした生涯学習会館

生涯学習会館

(三) 青少年健全育成及び地域住民の活力ある諸活動の支援、を公益目的事業として、活動することとしています。

このように、全国規模での高校生・関心を高める事業の展開、さらには広く地域社会の活性化や地域住民の方々の教育や文化、健康や福祉に関わる事業の充実という大きな目的を持って実施することが期待されています。

これまでも、監督庁でありました福岡県教育委員会をはじめとして、地域の皆さん方からの支援をいただきながら目的達成に向けて努力をしておりますので、今後ともよろしくご支援いただきますようお願いいたします。

公益事業紹介

高校生小論文コンクール

次世代人材の育成をめざし、毎年高校生対象に高校生小論文コンクール事業を行っています。5月に募集し、10月末を締切りとし、その選考結果は元旦の読売新聞西部本社版全1面で発表し、1月下旬に福岡市で表彰式を行い、3月までに優秀作品集を発行しています。共催読売新聞西部本社、後援などは文部科学省をはじめ西日本11県、そして帝京大学・帝京大学グループの特別協賛をいただいております。

基本テーマを「今こそ大志を語れ」とし、今年十九回を迎えますが、応募は、全国から約1万2千を越える応募をいただいています。優秀作品として、個人の最高賞には、初代沖永一博士の次世代の若者に対する熱い思いを「熱き夢」と題した彫像に託し「沖永一博士大賞」を授与しており、その他個人部門、グループ部門について各賞が贈られています。

筑南ジュニア美術展

発足して28回を迎えるこの美術展は、幼・小・中学生を対象に主に筑後地区(県南)を主な募集地域として、絵画・習字部門に分けて、毎年5月下旬から募集を開



始し、9月初旬に締切り、審査ののち、十月の中旬に入賞者(一部代表者)の傘下の下で、盛大な表彰式を行っています。応募状況は約6千点、特別理事長賞をはじめ各入賞作品は館内に展示し、展示会を行っています。その後、優秀作品は過去のものを含めて館内に展示し、「筑南美術館」として一般公開しています。



学習クラブの活動

(大牟田地区の学習クラブ)
財団施設を連絡会議の場(準備会・検討会・反省会など)として、発表会を帝京大学福岡キャンパスとの交流を兼ねて大学祭(帝京祭)会場を主な発表の場とする大牟田地区の学習クラブです。毎年人気のクラブとなっています。



【柳川】
ちりめん工芸(月) 書道(木)
フラダンス(火) 謡曲(金)
グラウンドゴルフ(水)

英会話・絵画教室(小中学生)
毎週土曜日を使って、英会話、絵画などの教室を、ALT先生の指導の下で開設しています。



帝京大学の公開講座の実施

大学の社会貢献の一環として、帝京大学福岡医療技術学部から専門を生かした公開講座を財団会館を使って年間計画の下で実施しています。高齢化の時代を迎えて、一般教養のほかに健康問題をテーマとしたものが行われています。



※財団では、各催しへの参加者の募集とともに、新たな学習クラブの設立も応援します。相談は財団事務局へ

平成28年度 第18回高校生小論文コンクール表彰式

平成28年度高校生小論文コンクール表彰式は二月二十九日(日)午後三時から、福岡市博多区のANAクラウンプラザホテル2Fシャンパニーニで、財団理事、評議員、福岡県教育委員会、帝京大学関係者、共催の読売新聞西部本社との出席のもとで開催された。

高校生諸君の未来への夢や希望を「今こそ大志を語れ」というテーマのもと、小論文の形式で募集をする当コンクールは、おかげさまで18回目を迎えます。今回は日本全国から1万2千を超える作品の応募をいただき、中身の濃い、若さあふれる高校生の皆さんの大志が届きました。熱い思いを論文に込めて応募くださった高校生皆さんの皆さんはじめ、ご指導いただきました先生方、審査委員の皆さま、そして当コンクールをあらゆる形で応援して下さる関係者の方々に心より感謝し、厚くお礼を申し上げます。「今こそ大志を語れ」というテーマは、当財団の初代理事長である沖永莊一博士が提唱したのですが、自身が戦後の混乱期に青春時代を送った経験から、混乱の中にあっても自分自身を見失うことなく、自分たちは何をすべきか、どういう将来を構築していくべきなのか、を考えてほしいという今の若者に対するメッセージでございます。

今回は、個人部門で沖永莊一博士記念大賞(最優秀賞)に、山口高等学校通信制2年の佐竹真依さん、また、優秀賞を関西学院千里国際高等学校3年の南口虎太郎さんが受賞されました。審査員特別賞を受賞された、嘉穂高等学校2年浅川莉乃さん、また、グループ部門では審査員特別賞を受賞された、桐蔭学園中等教育学校5年の4名の生徒さん達の、自分の母校に対する思いと地域から信頼される学校づくりに向けた生徒としての気持ちがこのからの学校の在り方を考えさせてくれました。

特に、今回のそれぞれの受賞作品は漠然とした思いや考えの中にも強い意志、覚悟といえるものが伝わってきました。先行き不透明といわれる時代にあつて、若者が自分の未来を切り拓こうとする「大志」の素晴らしさが、時代を展望させてくれると信じています。どうぞ、今の気持ちを大切にしながら頑張っていたいただきたいものです。

また、今回特別学校賞を受賞されました福岡中央高等学校と鹿児島工業高等専門学校学校の関係の皆様方には小論文コンクールに積極的並びに継続的にご支援いただきましたことに改めて感謝申し上げます。

おわりに、この小論文コンクールに関わっていただきましたすべてのの方々にお礼を申し上げ、挨拶に代えさせていただきます。

読売新聞西部本社



佐田 弘美 氏

特別学校賞

福岡県立 福岡中央高校
讀井 研二 学校長

沖永博士記念大賞



佐竹 真依 さん

生涯学習振興財団

理事長
沖永 佳史 氏

読売新聞西部本社



山崎 圭一 氏

グループ部門 最優秀賞
学校法人 桐蔭学園
桐蔭学園 中等教育学校グループ部門 優秀賞
福岡県立 小郡高等学校

表彰式を終えて受賞者全員で記念写真

平成28年度 小論文コンクール 表彰式

青島高佐々木さん奨励賞
小論文コンクール福祉への道つづる
第18回高校生小論文コンクール(公益財団法人生涯学習振興財団主催)で、佐々木さん(青島高等学校)が、奨励賞を受賞した。佐々木さんは、福祉への道を志すという夢を、小論文で表現した。表彰式では、生涯学習振興財団の井正明事務局長が、佐々木さんに賞状を授け、激励の言葉を述べた。

佐伯鶴城田中さん奨励賞
多くの命救う夢つづる
第18回高校生小論文コンクール(公益財団法人生涯学習振興財団主催)で、佐伯鶴城田中さん(佐伯高等学校)が、奨励賞を受賞した。佐伯さんは、多くの命を救うという夢を、小論文で表現した。表彰式では、生涯学習振興財団の井正明事務局長が、佐伯さんに賞状を授け、激励の言葉を述べた。

高校生小論文コンクール 沖野さん奨励賞
香住丘高の4人が入選
第18回高校生小論文コンクール(公益財団法人生涯学習振興財団主催)で、香住丘高等学校の4人が入選した。入選した4人は、香住丘高等学校の生徒で、それぞれが、小論文で表現した夢や志を、審査員から高く評価された。表彰式では、生涯学習振興財団の井正明事務局長が、入選した4人に賞状を授け、激励の言葉を述べた。

香住丘高の4人が入選
高校生小論文・グループ部門
第18回高校生小論文コンクール(公益財団法人生涯学習振興財団主催)で、香住丘高等学校の4人が入選した。入選した4人は、香住丘高等学校の生徒で、それぞれが、小論文で表現した夢や志を、審査員から高く評価された。表彰式では、生涯学習振興財団の井正明事務局長が、入選した4人に賞状を授け、激励の言葉を述べた。

平成28年度 高校生小論文コンクール 奨励賞受賞者一覧

個人部門

沖永荘一博士記念大賞

「理学療法士を目指す～脳性麻痺の兄のために～」
山口県立 山口高等学校(通信制) 2年 佐竹 真依

優秀賞

「国際協調に貢献する志実現に向けて」

大阪府 関西学院千里国際高等部 3年 南口 虎太郎

審査委員特別賞

「芸術の力で人を支える」 福岡県立 嘉穂高等学校 2年 浅川 利乃

佳作

「目の聞こえない妹」 福岡県立 ありあけ新世高等学校 2年 古賀 瑞歩

佳作

「建築士を夢見て」 福岡県立 伝習館高等学校 1年 吉村 彩花

佳作

「命の選別」 福岡県立 久留米高等学校 1年 東内 明日香

佳作

「人に寄り添う」 福岡県立 筑紫丘高等学校 1年 有村 咲紀

入選

「理想の医療界」 福岡県立 香椎高等学校 3年 秦 優花

入選

「三十歳からの挑戦」 福岡県立 博多青松高等学校 3年 中島 幸一

入選

「一目ノ網」 鹿児島県立 鶴丸高等学校 3年 塩田 晃大

入選

「日常の中での潜在的な差別意識をなくす」 福岡県立 福岡中央高等学校 3年 堤 菜津子

入選

「守りたい人たちのために」 福岡県立 筑紫女学館高等学校 2年 田村 芽衣

入選

「友人と描く私の大志」 福岡県立 鐘翔館中等教育学校 2年 松野 亜弥

グループ部門

最優秀賞

「津波避難時の交通と防災コミュニティ」～次なる「想定外」の想定～
神奈川県 桐蔭学園中等教育学校 5年
成田峻之輔、中川悠真、新谷有輝、江島健太

優秀賞

「福岡にIoTホテル誕生」
福岡県立 小郡高等学校 1年
江島朝海、藤川華帆、石坂優、野田昇吾

佳作

「食品添加物の理解と共存」
福岡県立 久留米高等学校 3年
平田三弥、松本小太郎、松本悠誠、横山令、持丸里穂、了正実咲

入選

「炭水化物から考える私達の食生活」 福岡県立 香住丘高等学校 3年
中上結惟、栗野裕美、加藤志帆、松下菜々子
「北広島町地域活性化プラン」 広島県立 加計高等学校北分校 2・3年
上田琳、加川梨菜、前南音、山田太一朗、竹本慎平、伊藤ケ迫昂明、山本蒼太
「魅力ある奥出雲町阿井地区を訪問して」 鳥取県立 永島学園出雲西高等学校 2・3年
高橋茂那、山崎一旺、西村愛咲、岩崎広海、曾田葉月、川上広華、大森遥来

特別学校賞

- 福岡県立福岡中央高等学校
- 独立行政法人鹿児島工業高等専門学校

学校賞

- 福岡県立八女高等学校
- 福岡県立ありあけ新世高校
- 福岡県立三池高等学校
- 福岡県立武蔵台高等学校
- 福岡県立山門高等学校
- 福岡県立柏陵高等学校
- 福岡県立朝倉高等学校
- 福岡県立立川高等学校
- 独立行政法人北九州工業高等専門学校
- 福岡県立福岡高等学校
- 福岡県立久留米筑水高等学校
- 福岡県立大牟田北高等学校
- 大分県大分東明高等学校
- 大分県岩田高等学校
- 鳥取県立八頭高等学校
- 福岡県立稲築志耕館高等学校
- 福岡県立誠修高等学校
- 福岡県立伝習館高等学校
- 福岡県立香椎高等学校
- 福岡県立糸島高等学校
- 福岡県立明善高等学校
- 福岡県立福岡高等学校
- 大分県立佐伯鶴城高等学校
- 福岡県立宇美商業高等学校
- 神奈川県立湘南白百合学園
- 愛媛県済美高等学校
- 福岡県立新宮高等学校
- 宮崎県立宮崎西高等学校

奨励賞

- 私の「夢」(大分県・大分県立佐伯鶴城高等学校・田中慎一・3年)
- ひとりの人間として生きる(大阪府・関西創価高等学校・柳井彩喜・2年)
- 目覚めた夏(神奈川県・湘南白百合学園高等学校・武井友花・1年)
- 日本語(愛媛県・愛媛県立三島高等学校・白田月・3年)
- 地磁気を知るために(兵庫県・兵庫県立加古川東高等学校・中野美玖・1年)
- 気持ちを受けついで(福岡県・福岡県立伝習館高等学校・池田千奈・2年)
- 環境とバリアフリーと文房具(福岡県・福岡県立稲築志耕館高等学校・入江紗南・3年)
- 私の夢(福岡県・福岡県立香椎高等学校・植田友里・3年)
- わたしの使命(福岡県・福岡大学附属大濠高等学校・田中佳穂・3年)
- 私の夢(山口県・山口県立徳山高等学校・沖野菜々子・2年)
- 多くの支えから(福岡県・福岡県立武蔵台高等学校・田子森教史・2年)
- 故郷で生きる(広島県・広島県立広島高等学校・富谷彩乃・1年)
- 傍に寄り添うだけ知らない未知の「介護型ロボット」の開発(福岡県・国立北九州工業高等専門学校・宮本留奈・2年)
- 将来の目標(福岡県・福岡県立青豊高等学校・佐々木紫乃・3年)
- 世界への架け橋になりたい(神奈川県・桐蔭学園高等学校・島田貴光・2年)
- マスコット改革(香港・Eps Education Centre・田村凛太郎・2年)
- 私の夢(栃木県・栃木県立宇都宮白楊高等学校・栗原 詩・3年)
- 笑顔を創る(福岡県・福岡県立筑紫丘高等学校・栗原 詩・3年)
- 障害者とは(福岡県・福岡県立八女工業高等学校・園田隆人・3年)
- 目指す道(鹿児島県・鹿児島県立鶴丸高等学校・内倉舞咲・3年)
- わたしの志(カウセンラーになる)(山口県・山口県立山口高等学校・久富詩織・3年)

平成29年度 公益財団法人 生涯学習振興財団 公開講座

テーマ：日々の健康とすこやかな未来を目指して ～医療と健康についての6講座～

第一講座

健やかな暮らしを保つための筋トレ・脳トレ・笑トレ!!

日時 6月6日(火) 14:30～16:30

講師 松田 隆治先生(帝京大学 作業療法学科)

第二講座

みんなで楽しくウォーキング

日時 6月13日(火) 14:30～16:30

講師 北原 信子先生(帝京大学 看護学科)

第三講座

話し上手と聞き上手

～ストレスのない上手なお付き合い～

日時 6月20日(火) 14:30～16:30

講師 幸 史子先生(帝京大学 看護学科)

第四講座

放射能で病気がわかる?

～知っておきたい核医学～

日時 6月22日(木) 14:30～16:30

講師 椎葉 拓郎先生(帝京大学 診療放射線学科)

第五講座

AEDの使い方を知ろう!

日時 6月26日(月) 14:30～16:30

講師 鈴木 理功先生(帝京大学 医療技術学科)

第六講座

知って得する足のむくみの原因とその改善法

日時 6月27日(火) 14:30～16:30

講師 壇 順司先生(帝京大学 理学療法学科)

- 会場 公益財団法人 生涯学習振興財団(生涯学習会館)全講座とも生涯学習会館です。
- 対象 一般の方(記載事項に定員のある講座以外の募集人員は40名)
- 受講料 無料

受講希望の方は、直接、財団をお願いします。
〒832-0814 福岡県柳川市三橋町垂見18の2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

平成28年度 事業報告

平成28年4月～平成29年3月

月	日	事業項目
4	6	ゆめ夢クラブ開講(英会話・美術) 毎週土曜日実施
	8	生涯学習クラブ開講(書道・表装・謡曲・縮緬布工芸・グラウンドゴルフ・フラダンス) 毎週実施
5	26	財団会計監査
	下旬	高校生小論文コンクール案内発送・高校訪問準備
	31	理事・評議員会(財団通信No.65発行)
6	以降	高校生小論文コンクール案内(高校訪問)
	中旬	筑南ジュニア美術展案内発送・教育委員会訪問
	23	生涯学習講座 第一講座:「放射線と医師への利用」 講師:河窪 正照(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	24	生涯学習講座 第二講座:「知って得する膝の痛みと上手に付き合う方法」 講師:日野 邦彦(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	26	平成28年度小論文指導者研修会 於 生涯学習振興財団 大研修室 他 10:00～13:00
	30	生涯学習講座 第三講座:「循環器病予防と健康長寿のための生活習慣」 講師:河野 雄平(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
7	19	生涯学習講座 第四講座:「転倒防止と骨について」 講師:沖 雄二(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	21	生涯学習講座 第五講座:「日本の助産の昔といま」 講師:水尾 智佐子(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	29	生涯学習講座 第六講座:「暮らしの中の感染予防」 講師:藤田 美貴(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
9	9	筑南ジュニア美術展応募作品締切
	19	学習クラブ作品展(3、4日 2日間)(書道・表装・ちりめん布工芸)
10	16	筑南ジュニア美術展作品展(表彰式10月16日) 16日～22日 応募状況 絵画2,573点、習字4,277点、計6,850点
	22	学習クラブ(大牟田地区)作品展(帝京祭協賛日～23日)会場:帝京大学福岡キャンパス特設会場)
11	15	生涯学習講座 第七講座:「あなたが望む人生最後の過ごし方を考える」 講師:荒巻 初子(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
	21	生涯学習講座 第八講座:「英語で顔やせ」 講師:三木 菜緒実(帝京大学 福岡医療技術学部) 14:30～16:30
		第18回高校生小論文コンクール予備審査(第1次から第3次審査) 応募状況 個人11,365名、グループ825名、総参加数12,190名
12	3	高校生小論文コンクール最終審査(会場:生涯学習会館) 審査反省会(会場:柳川御花)
1	1	高校生小論文コンクール審査結果発表 読売新聞紙上(元旦)
	29	理事・評議員会(財団通信 No.67発行) 高校生小論文表彰式(会場:ANAクラウンプラザホテル) 高校生小論文コンクール表彰式 読売新聞西部本社版紙上で報道
2		高校生小論文コンクール 学校別伝達式 (読売新聞地区版で紙上) 北九州・福岡・大分・山口・筑後 高校生小論文コンクール 優秀賞作品集の作成
3	8	高校生小論文コンクール 集約・奨励作品集の作成

高校生小論文コンクール

第19回 高校生小論文コンクール

今こそ大志を語れ

作品募集

応募資格:高校1年生～3年生

募集期間:平成28年10月16日～12月22日

審査期間:平成29年1月～2月

発表会:平成29年3月

賞状・賞品:最優秀賞、優秀賞、佳作、奨励賞、入賞者全員に賞状

応募方法:応募用紙に作品を添えて、封筒に入れて郵送

応募先:公益財団法人 生涯学習振興財団 庶務課

〒832-0814 福岡県柳川市三橋町垂見18の2

TEL 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

第19回 高校生小論文コンクール 作品募集

第28回 筑南ジュニア美術展

作品募集

応募資格:筑南地区在住の小学生～中学生

募集期間:平成28年10月16日～12月22日

審査期間:平成29年1月～2月

発表会:平成29年3月

賞状・賞品:最優秀賞、優秀賞、佳作、奨励賞、入賞者全員に賞状

応募方法:応募用紙に作品を添えて、封筒に入れて郵送

応募先:公益財団法人 生涯学習振興財団 庶務課

〒832-0814 福岡県柳川市三橋町垂見18の2

TEL 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

第28回 筑南ジュニア美術展 作品募集